

震災発生後の一之宮西自治会の 物資供給までの自主防災の取り組み

一之宮西自治会防災対策本部は震度6の地震で一之宮地域集会所に設置されます。

寒川町（特に一之宮地域）の地盤状態による液状化から想定される問題は、

- 上下水道の分断や、停電等が発生し復旧に時間がかかる
- 道路や橋等の通行障害が多く発生する
- 物資等輸送や復旧工事は、高人口密度や大型施設への支援が優先される可能性から町・村への支援は、遅れる

一之宮西自治会事業者連絡会と連携で救出救護支援・地域復興支援は重要

＜救出救護・地域復興活動は災害時における重点課題＞

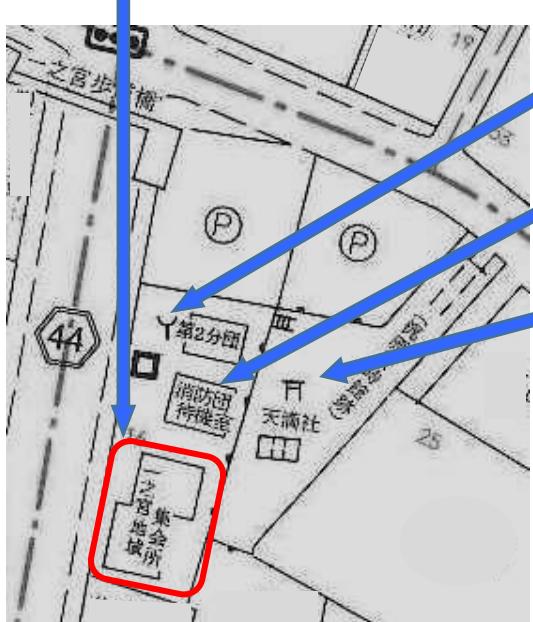
防災資機材での限界や急務を要する時には、企業のフォークリフトや資機材の提供や支援等を受け、地域連携による防災活動に取り組みます。

物資輸送が開始されるまでの間、

一之宮西自治会防災対策本部横に自治会員専用の炊き出し、簡易トイレ、天満宮境内にはテント村が設置されます。利用の際、一之宮西自治会会員証の提示が必要です。各家庭で持っているお米など出し合い、自主防災との協力で炊き出しを行います。

一之宮西自治会会員証を
わかるところに吊るしておく
＜利用の際に提示が必要＞

一之宮西自治会防災対策本部



炊き出し専用区域

防災専用トイレ設置

テント村

一之宮西自治会会員証



世帯番号 *A-1-7-17*
住所 一之宮 2-24-9
世帯主 寒川 優秀 様

一之宮西自治会会員であることを証明します

発行 2021年7月12日
一之宮西自治会 会長



一之宮西自治会事業所連絡会の社員の方は、社員証を提示することで自治会員同様に利用する事が出来ます